

授業科目	身体障害作業療法治療学	3 学年・後期・2 単位 (60 時間)	
		作業	必修

科目担当責任者	中村眞理子 (保健医療学部研究棟 E511 号) e-mail : mnaka@sapmed. ac. jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	太田久晶、中村充雄、(清水兼悦)、(越後 歩)、(白戸力弥)		
概要	身体障害領域における作業療法介入の具体的な技法を取り上げ、身体障害作業療法学で得た知識をもとに、身体障害に用いる作業療法の治療法・記録・報告の技術を疾患および作業療法の治療的介入を学ぶ。本授業は、身体障害に対する作業療法の中心的な対象となっている各疾患の症例をとりあげ、症例の問題の分析を通して必要な医学的知識を獲得し、作業療法で用いられる理論を理解し、治療方法を理解する。		
到達目標	1. 各疾患の典型例を説明できる。 2. 各対象疾患・障害の作業療法の治療構造を立案できる。 3. 症例検討に積極的に参加し、疑問を解決できる。		
関連科目	身体障害作業療法学、作業療法評価学 1、作業療法評価学 2、日常生活適応学、基礎作業学 1、基礎作業学 2		
評価	評価対象	評価割合 (%)	備考
	筆記試験	40%	提出物は、提出状況、内容の目標達成状況により判断する。 学習態度は、グループ学習への参加状況、積極的な発言・発表を含め、総合的に判断する。
	提出物	30%	
	学習態度	30%	
教科書	①社団法人日本作業療法協会編 [2009 年] 「作業療法学全書(改訂第 3 版) 作業療法学 1 身体障害」 協同医書出版社		
参考書	指定なし		
履修上の留意点	身体障害作業療法学で学んだことを整理しておくこと。		

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1-2	本科目の目的・目標、学習内容・方法、履修上の留意事項 症例を提示し評価の検討	事前：症例サマリーシートの準備 事後：ディスカッション内容のまとめ	講義・演習	中村
3-4	症例を提示し評価の検討	事前：症例サマリーシートの準備 事後：ディスカッション内容のまとめ	演習	中村・ 中村(充)
5-6	治療プログラムの立案	事前：症例サマリーシートの準備 事後：ディスカッション内容のまとめ	講義・演習	中村
7-8	症例の総合的検討	事前：症例サマリーシートの準備 事後：ディスカッション内容のまとめ	演習	中村・ 中村(充)
9-10	症例の総合的検討	事前：症例サマリーシートの準備 事後：ディスカッション内容のまとめ	〃	〃
11-12	治療プログラムの実際	事前：演習準備 事後：学習内容のまとめ	〃	〃
13-14	治療理論と手技の実際 (リウマチ)	事前：教科書の該当部分を読んでおく 事後：配付資料と教科書の確認	講義・演習	(清水)・ 中村
15-16	治療理論と手技の実際 (手の外科)	事前：教科書の該当部分を読んでおく 事後：配付資料と教科書の確認	〃	(越後)・ 中村
17-18	治療理論と手技の実際 (骨折・スプリント)	事前：教科書の該当部分を読んでおく 事後：配付資料と教科書の確認	〃	(白戸)・ 中村
19-20	治療理論と手技の実際 (中枢神経疾患)	事前：教科書の該当部分を読んでおく 事後：配付資料と教科書の確認	〃	太田

21-22	課題研究発表と演習	事前：発表資料と演習の準備 事後：学習内容のまとめ	演習	中村・ 中村(充)
23-24	課題研究発表と演習	事前：発表資料と演習の準備 事後：学習内容のまとめ	〃	〃
25-26	課題研究発表と演習	事前：発表資料と演習の準備 事後：学習内容のまとめ	〃	〃
27-28	課題研究発表と演習	事前：発表資料と演習の準備 事後：学習内容のまとめ	〃	〃
29-30	まとめ	事前：学習内容の整理 事後：学習内容の整理	講義	中村